

セルフ方式による新業態カラオケ施設の 店舗運営をトータルにサポートするフロントPOSシステム

(株)スターランド「スーパースター」導入店レポート

全国のレジャー・サービス施設で 導入が進む

「スーパースターシリーズ」

(株)スターランドが開発・販売するフロントPOSシステム「スーパースターシリーズ」は、カラオケ店向けをはじめ、温泉施設や複合カフェ、キッズランド、飲食店、パブ、ホテルなど、アミューズメント施設向けに、12バージョンがラインナップされている。セルフオーダー端末「スーパースターNAVI」をはじめ多彩なオプションを活用できることも魅力で、全国のさまざまなレジャー・サービス施設で導入され、納入実績では、実に2,500件を超えるヒットシリーズとなっている。

「ヒットスタジオ町田駅前店」

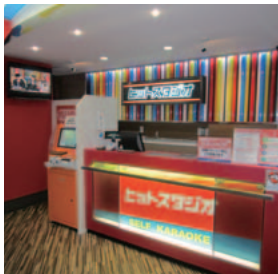
——自動精算機と連動し効率的な 運営とスタッフの省力化を実現

2013年3月27日、小田急電鉄・町田駅より徒歩5分の立地に「ヒットスタジオ町田駅前店」がオープンした。同店の最大の特徴は、来店客が自動精算機で料金を支払うセルフ方式が採用されていることだ。さらにフードやドリンクなどの持込みが自由となっており、来店客は室料だけでカラオケを楽しむことができるのも大きな魅力となっている。

利用の流れはいたって簡単で、来店



セルフ方式という新しいスタイルのカラオケ施設運営を強力にサポートするスーパースター



同社初となるセルフ方式を採用した新業態店として19室の規模でオープンした「ヒットスタジオ町田駅前店」(東京都町田市原町田6-7-8 TIP'S町田ビル4階)



退店時にルームカードのQRコードをかざし清算する。操作もシンプルで分かりやすい

時にフロントでQRコードの記載されたルームカードを受け取り、カラオケ終了後、フロント脇に設置された自動精算機にQRコードをかざすと、料金が表示され、入金・精算するというもの。

「はじめてご利用される際には、戸惑われることもありますが、自動精算機の操作は非常にシンプルで分かりやすいものとなっていますので、世代や性別にかかわらず、どのお客さまも問題なくご利用いただいています」(株第一興商 首都圏第六エリア スーパーバイザー 若林徹氏)。

同店を運営する(株)第一興商では、ユーザーが利用シーンや目的に応じて店舗を選べるよう「BIG ECHO」「ビッグエコー」「ビッグエコー25」の3ブランドを展開しているほか、通常料金でさまざまなバリエーションの部屋を利用できる“選べるコンセプトルーム”も実施している。今回、同社が新業態店としてセルフ方式のカラオケ施設を開発したのもこうした戦略の一環であり、ユーザーニーズにきめ細かく対応することで新たなカラオケ需要の創出を目指したものと見えるだろう。

今回、同店のフロント管理システムとしてスーパースターが採用された経緯について、「セルフ方式の店舗は当社と

してもはじめてのチャレンジです。当社の店舗で使用している既存のPOSシステムを新業態に合わせるためには、一定の時間とコストが必要になります。スターランドさんの『スーパースター』は、カラオケ施設をはじめさまざまなレジャー・サービス施設で採用されるなど信頼性も高く、カスタマイズにフレキシブルな対応をしていただけることから導入させていただきました」。

同店の周辺は、大手カラオケチェーンの店舗が集積する競合の激しいエリアとなっているが、リーズナブルな料金で利用できることに加えて、4タイプ選べるコンセプトルームを採用するなど、店舗の設備や内装デザインはビッグエコーブランド店と同様に高いクオリティを提供していることから、来店客からは高い評価を得ているという。

ただし、セルフ方式というカラオケ施設の運営スタイル自体がまだマーケットに浸透していないこともあり、今後はさらなる周知に努め、集客アップとリピーターの獲得を目指していく考えだ。

問い合わせ先

(株)スターランド
〒426-0037 静岡県藤枝市青木3-14-1
☎0120-007-009
FAX.054-644-5034
URL <http://www.starland.co.jp>